



# なばり

2018年(平成30年) 5月10日号

主な内容

- 2~3……がん検診
- 4……若者移住定住チャレンジ支援事業募集
- 5……防災について考える講演会
- 6……子育て情報
- 7……施設ご利用ガイド
- 8……6月の相談

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

なくならない特殊詐欺。昨年の県内での被害額は約3億円！

## 私は大丈夫と 思っていないませんか

特殊詐欺による被害が後を絶ちません。県内では、昨年205件、約3億円の被害が発生し、中には巧妙かつ新しい手口も見られます。今号では特殊詐欺の手口と気を付けるポイントをお知らせします。 ☎市民相談室 ☎63-7416



### まだまだ無くならない特殊詐欺

#### 高齢者だけでなく若い世代も特殊詐欺の被害に

還付金詐欺やオレオレ詐欺などの特殊詐欺が社会問題化してからかなりの年月が経ちましたが、未だにその被害はなくなりません。次々と新たな詐欺事件が生まれ、年々手口が巧妙化しています。

また被害者は高齢者ばかりと思われがちですが、市内でも昨年20代や30代の人々が被害を受けるなど、若い世代でも騙されるケースが発生しています。

#### 詐欺グループの一員が直接自宅に来ることも

近年では電話でATMへ誘導してお金を振り込ませるだけでなく、あらかじめお金を引き出させておいて、自宅まで取りに来るという手口も見られるようになってきました。偽の身分証や社員証を提示させ安心させ顔を見せることによって本当の請求だと信じ込ませるものです。



市民相談室  
高木 裕美子さん

#### 警察や市役所にすぐ相談を

特殊詐欺だけでなく、不当な訪問購入も最近では問題です。突然自宅を訪れた業者から十分な説明がないまま貴金属の買い取りを迫られ、相場よりも安値で買い取られるなどの被害が出ています。

皆さんを狙う詐欺はいつどこに潜んでいるかわかりません。おかしいと思ったらすぐに家族や友人、あるいは公的な相談機関に相談してください。

### 昨年発生した県内の主な特殊詐欺

※三重県警ホームページ 平成29年 三重県内の特殊詐欺発生状況より

#### 還付金詐欺 被害額：約1,500万円(17件)

「高額医療費の払い戻しがある」などと連絡があり、ATMでの手続きを電話で指示され、預貯金をだまし取られてしまう。

公的機関が還付金について電話だけで通知することはありません。「ATM」や「キャッシュカード」などの単語が出たら要注意！

#### オレオレ詐欺 被害額：約1億円(46件)

電話で息子を名乗り油断させ、トラブルに巻き込まれたなどと伝え、その解決に金銭を要求される。

「携帯電話を変えた」「風邪をひいて声が変わった」など、息子だと信じさせてくる。留守番電話にしておくのが効果的です。

#### 架空請求詐欺 被害額：約1億5,000万円(127件)

大手有名企業をかたった身に覚えのない有料動画の請求や期日までに連絡がないと差し押さえるなどと書かれた請求のはがきが届き、支払いを催促される。

身に覚えのない請求は無視しましょう。また、請求書に記載された電話には絶対に電話をしない！

### 「おかしいな」と思ったらまず相談！

- ☎市民相談室 ☎63-7416
- ☎名張警察署 ☎62-0110
- ☎消費者ホットライン ☎188(局番なし)



### 消費者被害の手口や対策が学べる 出前講座をご利用ください。

市では、消費者被害をわかりやすく解説する出前講座を実施しています。申し込みは、市民相談室(63-7416)まで。

